

第4回 松本市議会 ステップアップ市民会議

～若者の政治（市政・地方自治）への関心を高めるために～

平成28年8月26日

松本市議会

第4回松本市議会ステップアップ市民会議 次第

日 時：平成28年8月26日（金）

午後1時30分

場 所：議員協議会室

- 1 開 会
- 2 議長あいさつ
- 3 意見交換
- 4 閉 会

松本市議会ステップアップ市民会議 委員名簿

(五十音順・敬称略)

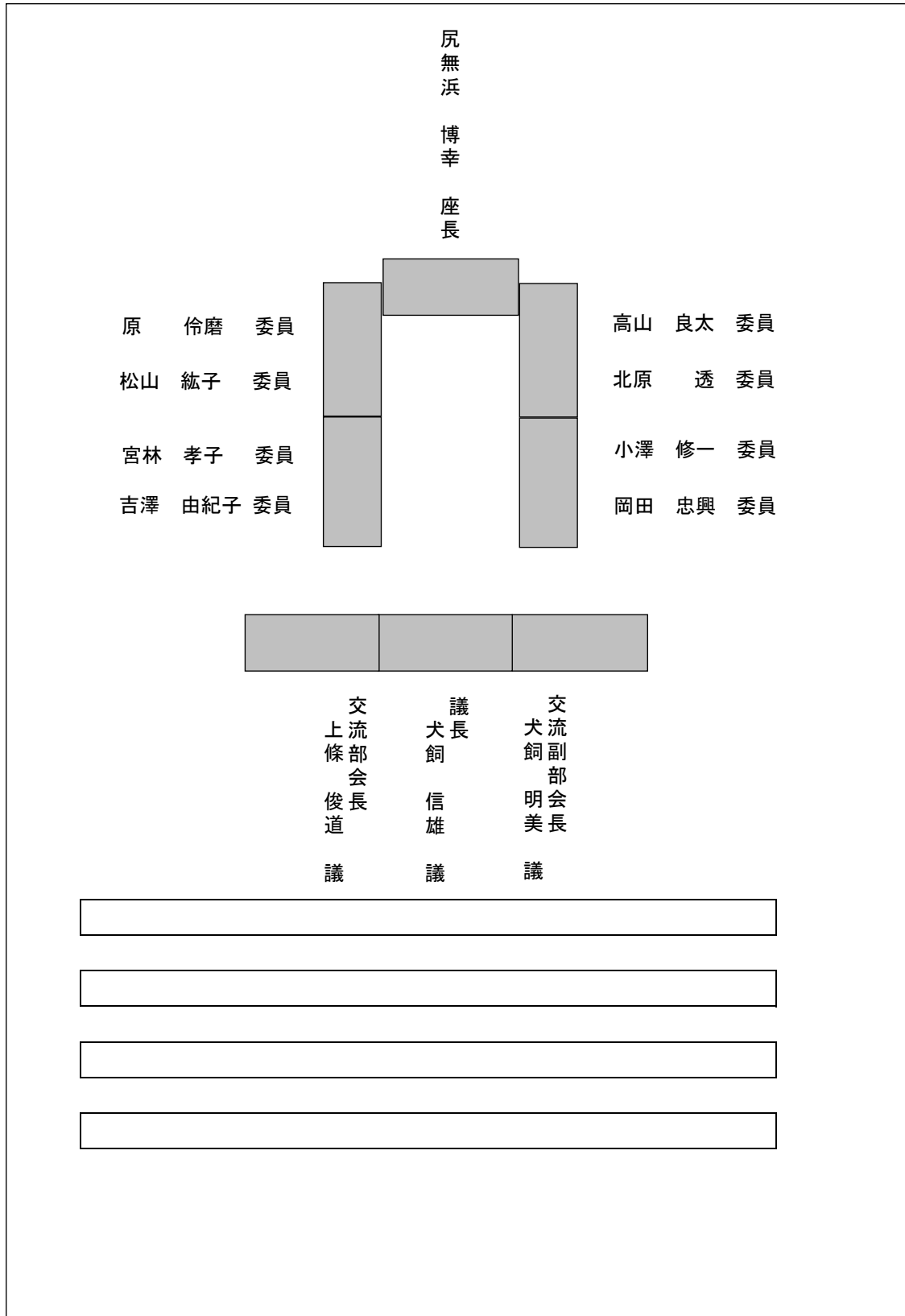
職 名	氏 名	備 考
委 員	お だ だ お 岡 田 忠 興	公募委員
委 員	お ざわ しゅう いち 小 澤 修 一	株式会社松本山雅
委 員	きた はら とおる 北 原 透	松本市青少年補導委員協議会
座 長	しり なし はま ひろ ゆき 尻無浜 博 幸	松本大学
委 員	たか やま りょう た 高 山 良 太	公募委員
委 員	はやし ひで ひこ 林 秀 彦	公募委員
委 員	はら りょう ま 原 侂 磨	公募委員
委 員	まつ やま ひろ こ 松 山 紘 子	公募委員
委 員	みや ぼやし たか こ 宮 林 孝 子	松本市子ども会育成連合会
委 員	よし ざわ ゆき こ 吉 澤 由紀子	松本市PTA連合会

第4回 出席議員名簿

職 名	氏 名	備 考
議 長	いぬ かい のぶ お 犬 飼 信 雄	
交流部会長	かみ じょう とし みち 上 條 俊 道	
交流副部会長	いぬ かい あけ み 犬 飼 明 美	

第4回松本市議会ステップアップ市民会議 席図

日時：平成28年8月26日（金）
午後1時30分
場所：議員協議会室



ステップアップ市民会議で出された意見・取組み

【これまでの会議のまとめ】

1 若者の現状について

- (1) 若者の中には、政治に関心のある層もいるし、関心のない層もいる
(→ 一括りにはできない)
- (2) 関心はあっても、みんなが投票に行く訳ではない (→ 関心がある≠具体的な行動)
- (3) 東日本大震災以降、自分の故郷に関心を持っている若者や社会に貢献したいという若者は増えている

2 若者の政治への関心が低い背景

- (1) 自分達の声がどう政治に反映されるのかというイメージがつかめていない
(→ 投票することで何が変わるのか)
- (2) 自分達の意見が届かないという無力感、政治（議員）との距離感 (→ 遠く感じる)
- (3) 学校という特殊なコミュニティの中にいた若者が、実社会に出て、自分の立場を決めて投票することの困難さ
 - ・年齢を重ね、社会での経験が増えれば、いずれは政治への関心も出てくるのではないか
 - ・一方で、若い時に政治への関心が低ければ、40代以降になっても低いままというデータもある
- (4) 家庭環境（政治と宗教の話題は避ける雰囲気）、政治に関心を持つことは趣味の一つという感覚
 - ・かつては親が子どもに政治に関心を持つことの大切さを教えてきた面もあったのではないか

⇒「若者にも理解できる」という視点でのアプローチが足りなかったからではないか

3 取組みの方向性

- (1) 当事者（社会の一員）としての意識をどう育むか
(→ 地域全体で育むという視点が必要では)
- (2) 政治をどう「身近に」感じてもらうか (→ 若者の立場に立った視点が必要では)

【これまでに出された意見・取組み】

1 本質的な意見、取組み

- (1) 選挙に行ってもだれを選べばいいのかわからない
- (2) 高校生に、具体的な市政課題についてどう思っているのか聞いてみる
- (3) 若者に選挙に行く理由、行かない理由、等をきく（アンケート等の実施）

2 具体的な意見（きっかけや入口になるような取組み）

- (1) 松本山雅FCのホームゲームで、来場者へチラシ等を配布 ⇒実施
- (2) 高校生議会、模擬投票、模擬請願
- (3) 市の具体的な取り組みについて、高校生に案を募集する
- (4) 選挙へ行った人への割引や特典制度を設ける
- (5) 保育園の入園式等を利用したPR
- (6) 子供たちと話し合いの場をもつ
- (7) 松本市子供会育成連合会シニアリーダーの活用
- (8) 投票所の立会人に若者を入れるというルールを設ける ⇒高校生の投票立会人を公募
- (9) 大人も子供も目にするような新聞紙面等に、議会の取組み等を定期的に掲載
- (10) 各地域で主権者教育に取り組む
- (11) キャリア教育の一環として推進委員会で主権者教育に取り組む
- (12) こども未来委員会で模擬請願に取り組む
- (13) 生徒会で取り組む
- (14) 若い議員が増えるような土壌づくり